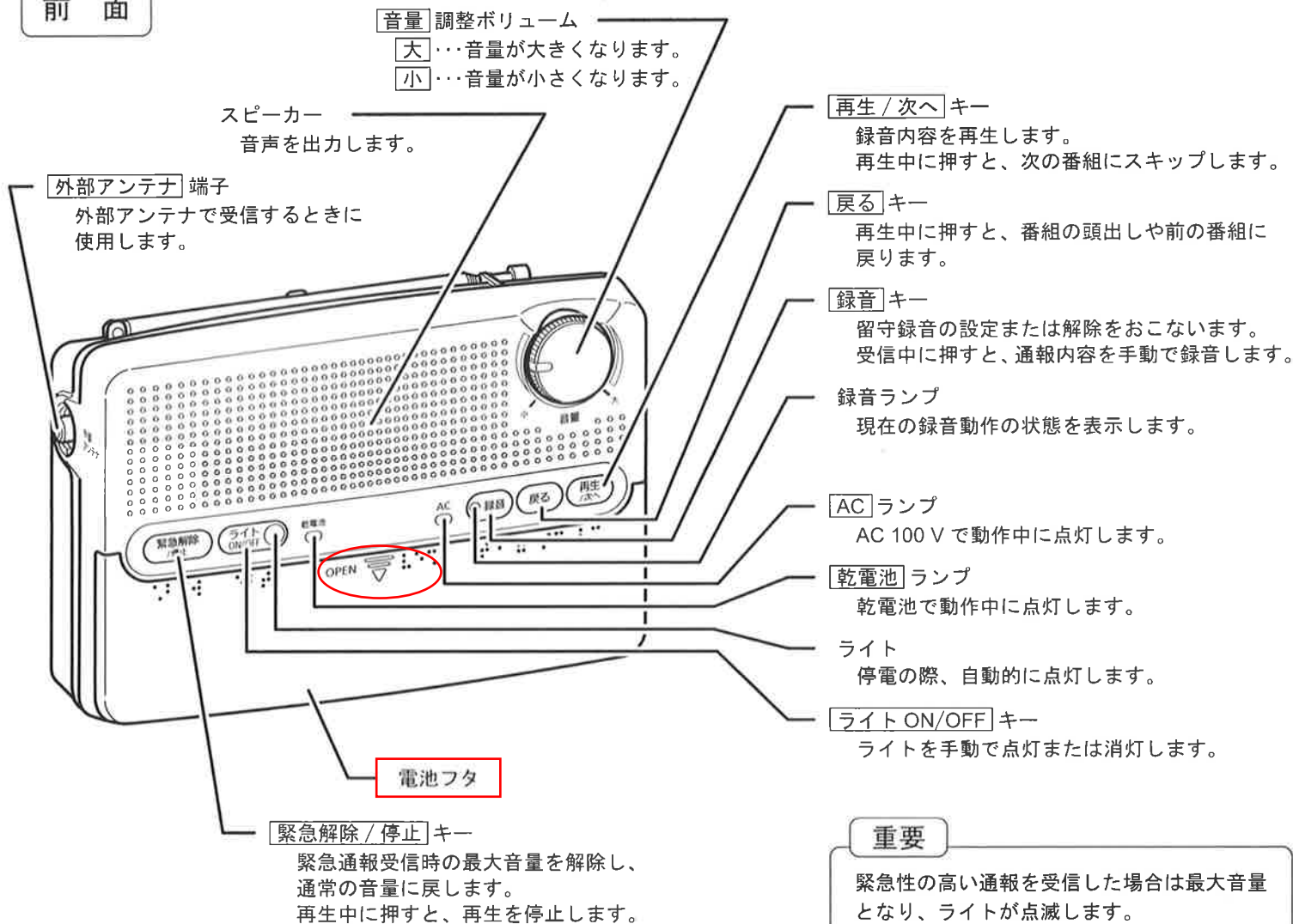


各部のなまえとはたらき

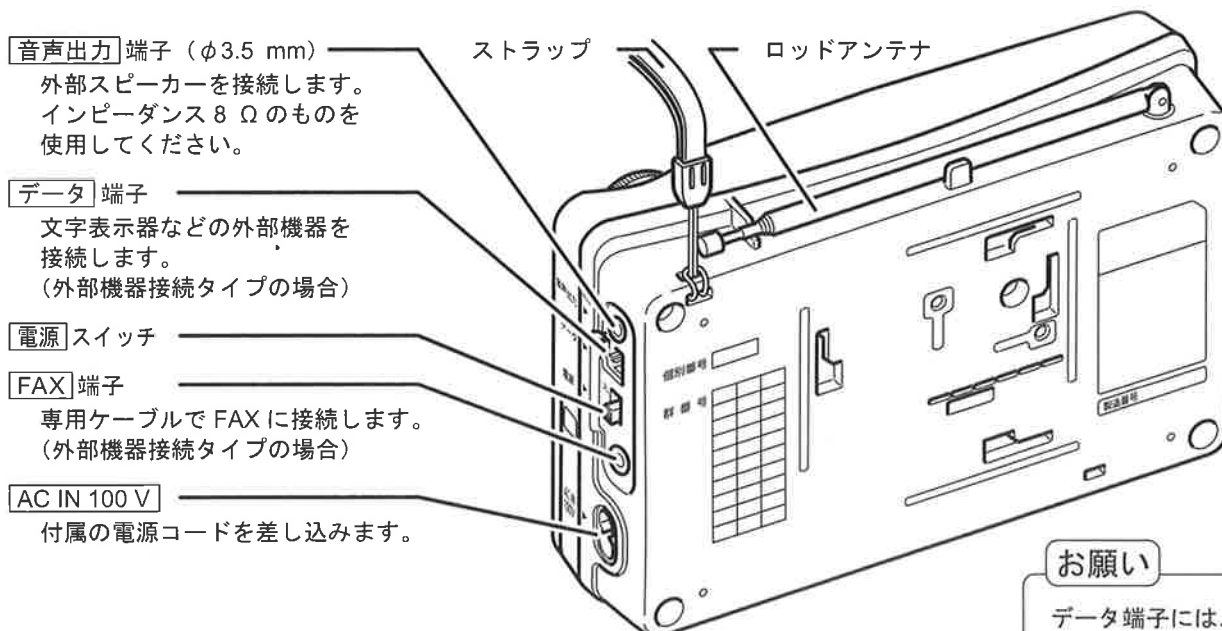
前面



重要

緊急性の高い通報を受信した場合は最大音量となり、ライトが点滅します。
 音量が大きすぎるときは「緊急解除/停止」キーを押してください。
 通常の音量に戻ります。

後面



お願い

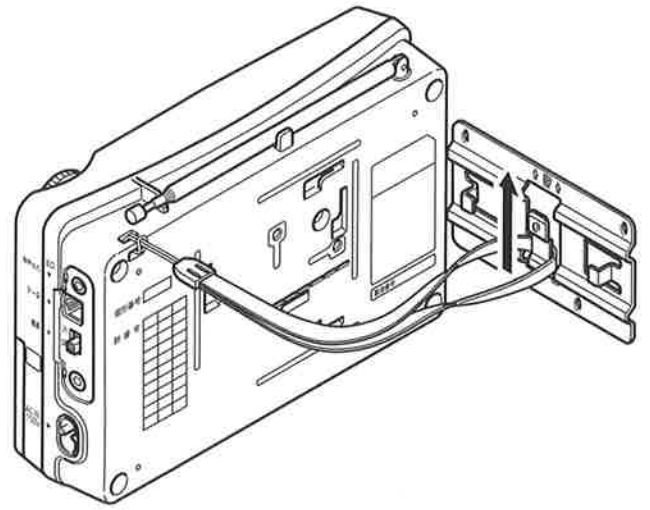
データ端子には、指定した機器以外を接続しないでください。

※ [] は本体に記載されている表示内容です。

取り外しのしかた

本製品は、緊急時の持ち出しの他に、乾電池の交換の際などに取り外していただく必要があります。

1. 電源スイッチを「切」にし、本体から電源コードを外します。
2. 外部アンテナや外部スピーカーなどを使用しているときは、それらのコード類をすべて外します。また、ロッドアンテナを使用している場合は、アンテナを収納します。再び設置する際は、アンテナやコード類を元に戻す必要があります。
3. 本体を取付金具から外します。少し上に持ち上げると取付金具から本体が外れますが、落下防止としてストラップが取付金具に付いています。これを外して、前方向に引き出します。(右図参照)
4. 電池交換や持ち出しが終了したら、上記1～3の逆の手順で元に戻します。



緊急時の持ち出しのしかた

1. 電源スイッチを「入」の状態のままで、電源コードを外します。
 - ・「ピピピピ」とお知らせ音が鳴り、ACランプが消え、ライトおよび乾電池ランプが点灯します。
 - ・通報を受信中に電源コードを外した場合、通報を優先しているため、お知らせ音は通報が終了してから鳴ります。
2. 上記の「取り外しのしかた」に従い、本体とストラップを取付金具から外せば、持ち出すことができますようになります。

お願い

- ・電源は自動的に内蔵の乾電池に切り替わり、使用することができます。その際は、乾電池ランプが点灯していることを確認してください。
- ・持ち出し先では、ロッドアンテナを必ず伸ばして使用してください。電波の弱い地区などで、電波状況によっては受信できないことがあります。

乾電池の交換のしかた

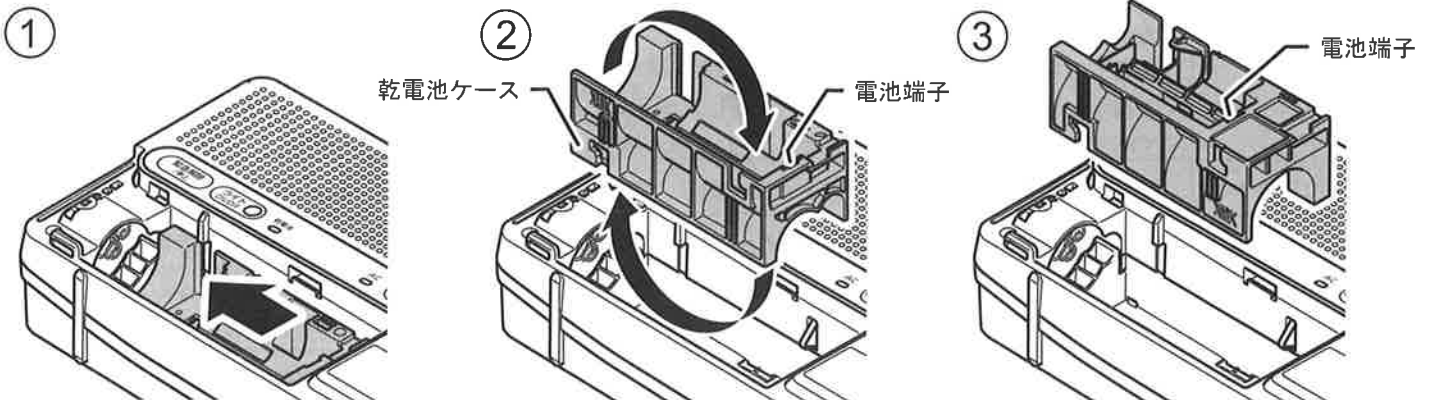
1. 上記の「取り外しのしかた」に従い、本体とストラップを取付金具から外します。
2. 電池フタの「▼」の部分を下に押しながら、フタを外します。
3. 乾電池を取り外します。
4. ⊕ ⊖ の方向を確認し、乾電池を交換します。
5. 電池フタを閉めます。

お願い

- ・乾電池の交換は、必ず電源スイッチを「切」にしてからおこなってください。
- ・乾電池を交換したら、必ず電源コードを接続し、電源スイッチを「入」にしてください。
- ・乾電池は停電のときなどの非常用です。必ず入れてください。その際、パナソニックアルカリ乾電池 単1形のご使用をおすすめします。
- ・1年に1度は新しい乾電池と取り替えてください。

単1形⇔単2,3形乾電池の切り替えのしかた

本製品は、緊急時の持ち出しの際など、単1形乾電池が入手できない場合に、単2形または単3形乾電池を使用して動作をさせることができます。この場合には、単1形乾電池を利用したときよりも使用可能な時間は短くなります。



1. 上記の「乾電池の交換のしかた」に従い、乾電池を取り外します。
2. 乾電池ケースを左にずらしてから、ケースが少し浮いた状態で手前に引いて取り外します。(上図①参照)
3. 乾電池ケースを矢印の方向に反転させ、電池端子を常に右側にして、元の位置に戻します。(上図②③参照)